



ご意見・ご感想
お待ちしております

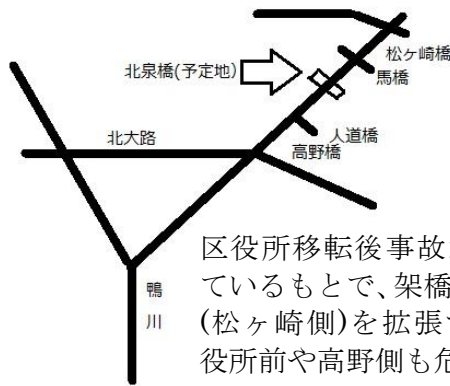
日本共産党
前市議員

とがし豊

発行・日本共産党京都左京地区委員会 事務所 ☎761-6341 自宅 ☎771-7847 ホームページ・ブログ⇒「とがし豊」で検索

北泉通拡幅・高野川架橋 説明会紛糾 住民は住民監査請求署名スタートへ

✉ 短信：ある日、長女から「大嫌い」という手紙が渡されました。その次の瞬間、「大好き」という手紙。「これはあわせたら、普通くらいに好きという意味やし」と説明してくれー安心。でも次の日、「大嫌い」という手紙を私に渡してそのまま学校にしまった長女。私は首を長くして「大好き」の手紙待ち。



区役所移転後事故が多発しているもとで、架橋し北泉通(松ヶ崎側)を拡張すれば区役所前や高野側も危険に。

当初工事賛成だった住民も怒り、反対意見表明
十月四日、本当にひどい工事説明会でした。まず驚いたのは、京都市が全く工事中や架橋後の安全対策を考えていなかったこと。京都市は安全対策を聞かれても「検討」「府警と協議」を繰り返すだけ。「七年間何をしてきた」との声が次々あがり、当初賛成だった方も「あなたの答えには何も具体的なことがない」「橋なんかかけるな」と反対意見に

「住民了解」を捏造
工事説明会を開く前に工事を開始し、工事事務所設置にあたっては、隣接地の方が「了解」したとの嘘を根拠に工事に反対する住民の声を抑え込もうとしていたことも発覚。住民からの猛烈な抗議をうけて担当課長らが謝罪。

「都市計画決定」が知らぬ間に「改ざん」疑惑
北泉通をつくる計画を市が打ち出した当時(80年前)の都市計画決定の地図と現在京都市が利用している「都市計画決定」の地図で、北泉通の形状が違い、現行の地図で記載された架橋予定位置そのものが不正確ではないか、との質問がありました。京都市の担当課長は「当時の地図はなく現在のものを見て正しいと考

えている」旨の答弁に終始。説明会后、京都市が円支出済みで国家予算要望書に追加十二億円と明記しており、総工費十四億円は動かぬ事実。またも嘘をついたのです。

総工事費膨張を否定
総工費が14億円に膨張したことを指摘された京都市。そのような事実はないと否定しましたが、今年度までの決算で約2億

始。説明会后、京都市が所持していないとする「当時の地図」を住民側が見せようとしても、京都市は黙殺し逃げました。

【9月市会報告】
さっそく市議会でもこの説明会が議論に。党市議団は京都市のウソをただすとともに、工事強行をしないよう釘を出す質疑。民進・維新は未だ工事推進の立場ですが「市民理解を得て」との条件を付けざるを得なく。包囲網をじりじり狭め、断念へ追い込みましょう。



戦争法を廃止をもとめ、次回は、9/19(木)京大博物館前 17:40 左京みんなのデモ発、18:30 市役所前集会&デモ



京都市美術館前でアンケート、七割が命名権規約に反対。「京都市京セラ美術館」なんて名前はやめよ。

連載・頑張る消防団
花折断層による地震被害想定では、消防職員の能力がフルに発揮され、消防団や地元住民の奮闘で初期消火がうまいくいけばかなりの人命が救えるとしています。なので、消防団の日常の地域での積み重ねはゆくゆく役に立つと確信しています。しかし、消防署本体の人数をリストラされたのではたまりません。この思いは切実です。